

校友会会報

2004 2月号

編集発行責任者 浜田 暁

鍼の技、 手の記憶。

鍼灸学科 第2期昼間部

坂口コタカ先生

鍼灸師としての活動を通し、
人との出逢いこそ
本当の財産であると悟った。
そうおっしゃる坂口先生。
地域に密着した治療は、
心と心を結び、
温もりに満ちた
患者さんとの関係を
築いていきます。
人生における
さまざまなドラマを経て、
鍼の技と、
手の記憶が成しえた、
かけがえのない
先生の日常を
語っていただきました。

Contents

学園ニュース

拍手と歓声の文化祭

20校の学生が研究を発表

東洋療法学校協会学術大会

鍼灸臨床現場から

第42回日本臨床鍼灸懇話会全国集会大阪大会

我が師

田中昭三先生を偲んで

田中昭三先生ご逝去

診療所だより

日本の伝統食、おせち料理

この時期の

インフルエンザ対策

校友会ふれあいトピックス

活発な意見交換!

平成15年度

森ノ宮医療学園専門学校 校友会総会